

「院内感染対策サーベイランス事業」ホームページについて

平成12年7月より開始した標記事業において、従来から検査部門と全入院患者部門について解析結果を国立感染症研究所のホームページ (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>) にて公表してきたところですが、昨日、集中治療部門について同年7月から9月までのデータの集計・解析である季報を掲載し、3部門全てについて公表されることになりましたのでお知らせします。

1 「院内感染対策サーベイランス事業」の集計、解析結果のホームページを利用した公表の予定

今後とも、本事業で実施する検査部門、集中治療部門、全入院患者部門のサーベイランスについて、3ヶ月毎のデータを集計・解析し、季報として国立感染症研究所のホームページに随時掲載していく予定です。

2 季報の作成

「院内感染対策サーベイランス事業」ホームページには、院内感染対策委員会（委員長：小林宏行杏林大学医学部長）において検討し、了承された季報を掲載することとしています。なお、次回の院内感染対策委員会は、以下の日時、場所にて開催する予定です。

第2回院内感染対策委員会

日時：平成13年12月13日（木）14時

場所：合同庁舎第5号館17階 専用第18会議室

（参考）

院内感染対策サーベイランス事業

参加医療機関（200床以上）から院内感染対策に参考となる感染菌と患者の症状等に関するデータの提供を受け、わが国における薬剤耐性菌の発生動向と患者の基礎疾患や重症度等との関連を明らかにするための解析を行う事業。解析結果は参加医療機関に還元するとともに、その要点を公開し、全国の医療機関が実施する院内感染対策を支援する。